

授業コード	JP44110010	開講年度・学期	2019年度前期
科目授業名	社会保障法		
英語科目授業名	Law of Social Security		
科目ナンバー	JAAPP8907	必修・選択	選択必修
単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員氏名 (代表含む)	水島 郁子		
科目の主題	生活保護、年金保険、医療保険、労災保険を中心に、社会保障法全般を対象とする。		
授業の到達目標	授業で扱った社会保障法制度や代表的な判例の判断枠組みを他者に説明できる。 一方の立場だけでなく、反対の立場からも、説明・論証ができる。		
授業内容・ 授業計画①	<p>第1回、第2回は講義形式で行う。第3回以降は基本的に演習形式（受講生が報告した後、質疑応答、解説、ディスカッション）で行う。各回の内容と教材は以下のとおりであるが、授業開講後に、追加で判例を指示することがある。</p> <p>第1回 社会保障法の全体像 教科書第1章、第9章第2回 生活保護（1） 教科書第8章第3回 生活保護（2） 百選1事件 最大判昭和42・5・24 百選3事件 最三小判平成24・2・28</p> <p>第4回 生活保護（3） 百選5事件 最三小判平成13・9・25 百選79事件 最二小判平成26・7・18</p> <p>第5回 社会福祉、介護保険 教科書第7章、第3章</p> <p>第6回 年金保険（1） 教科書第4章第7回 年金保険（2） 百選10事件 最二小判平成19・9・28 百選6事件 最三小判平成29・3・21</p> <p>第8回 年金保険（3） 百選36事件 最一小判昭和58・4・14 百選37事件 最一小判平成19・3・8</p> <p>第9回 労災保険（1）、雇用保険 教科書第5章、第6章第10回 労災保険（2） 百選48事件 最一小判平成8・11・28 平成28年重判労働法3事件 最二小判平成28・7・8</p> <p>第11回 労災保険（3） 百選51事件 最一小判平成12・7・17 平成29年重判労働法6事件 東京高判平成28・9・1</p> <p>第12回 公的医療保険（1） 教科書第2章</p> <p>第13回 公的医療保険（2） 百選9事件 最大判平成18・3・1 百選21事件 最二小判平成17・7・15</p> <p>第14回 公的医療保険（3） 百選27事件 京都地判平成12・1・20 百選29事件 最三小判平成23・10・25</p> <p>第15回 期末試験</p>		
事前・事後学習の内容	<p>事前学習 授業計画の各回に記載した教材を用い、各自が事前に学習する（約1時間半）。報告担当者（各回2名を予定）は教科書や裁判例および関連文献を検討・分析し、レジュメにまとめる（約3時間）</p> <p>事後学習 授業の内容を、整理、確認する（約1時間）。</p>		
評価方法	絶対評価 平常点 30% 期末試験 70%		
受講生へのコメント	特になし		
教材	<p>教科書（必携） 西村健一郎・水島郁子・稲森公嘉編『よくわかる社会保障法〔第2版〕』（有斐閣、2019） 教科書（講義時に使用することがある） 岩村正彦編『社会保障法判例百選〔第5版〕』（有斐閣、2016） 参考書 笠木映里・嵩さやか・中野妙子・渡邊絹子『社会保障法』（有斐閣、2018） 菊池馨実編『ブリッジブック社会保障法〔第2版〕』（信山社、2018） 法規集 岩村正彦・菊池馨実編集代表『社会保障福祉六法』（信山社）</p>		